

1 目的

中高一貫教育の検証にあたり、定量データでは把握しきれない部分について、現地調査等を通じて定性データを収集・分析し、成果の把握・課題の抽出へと繋げる。

2 調査対象校、実施時期及び調査員

中高一貫のタイプ	対象校	実施時期	調査員
併設型	仙台二華中学校・高等学校	平成25年5月13日(月)	齋藤委員, 白幡委員, 舘田委員, 事務局
	古川黎明中学校・高等学校	平成25年5月17日(金)	羽田委員, 佐々木委員, 事務局
連携型	志津川高等学校	平成25年5月20日(月)	柴山委員, 太宰委員, 事務局
	志津川中学校		
	戸倉中学校	平成25年5月16日(木)	事務局
	歌津中学校		

※ 仙台二華中学校・高等学校及び古川黎明中学校・高等学校については、「男女共学化」及び「全県一学区化」に関するヒアリング調査も併せて実施。

3 調査方法

- (1) 仙台二華中学校・高等学校, 古川黎明中学校・高等学校
  - ① 校長, 中学校教員及び高校教員等からヒアリング調査
  - ② 生徒(中学生及び高校生)との懇談
  - ③ 学校見学による現場の状況把握
- (2) 志津川高等学校
  - ① 校長及び教員等からのヒアリング調査
  - ② 生徒との懇談
  - ③ 学校見学による現場の状況把握
- (3) 南三陸町立中学校
  - ① 校長及び教員等からのヒアリング調査
  - ② 生徒との懇談

※ 現地調査に当たっては、事前にアンケートに御記入いただき、基礎資料とした。

4 調査項目

併設型中学校	併設型高校	連携型中学校	連携型高校
① 学校選択の状況	① 指導の状況	① 学校選択の状況	① 指導の状況
② 指導の状況	② 内進生と外進生の交流状況	② 指導の状況	② 学習習慣の定着や基礎的な学力の状況
③ 中高生徒間の交流の状況	③ 中高生徒間の交流の状況	③ 学習習慣の定着や基礎的な学力の状況	③ 中高生徒間の交流の状況
④ 地域との関わり	④ その他	④ 中高生徒間の交流の状況	④ 地域との関わり
⑤ その他		⑤ 地域との関わり	⑤ その他
		⑥ その他	⑥ 点検・改善活動の実施状況

5 調査内容 (別紙のとおり)

# 中高一貫教育校の取組

資料2 (別紙3)

項目		仙台二華中学校・高等学校(併設型)	古川黎明中学校・高等学校(併設型)	南三陸地域(連携型)
教科指導	教育課程の特例の活用	・5教科(国語, 数学, 英語, 社会, 理科)について高校の学習内容を先取りして学習。ただし, 履修認定をするのは数学(数学I:2単位)のみ。	・数学, 英語について高校の学習内容を先取りして学習。(履修認定無し)	
	中学校の授業時数【標準】週29コマ(50分/コマ)	・週35コマ(45分/コマ) (国語, 数学, 英語, 社会, 理科等の授業時数の増)	・週35コマ(45分/コマ) (国語, 数学, 英語, 社会, 理科等の授業時数の増)	・週29コマ(50分/コマ)
	高校の授業時数【標準】週30コマ(50分/コマ)	・週35コマ(45分/コマ)	・週35コマ(45分/コマ)	・週30コマ(50分/コマ)
	その他	・中高教員の乗り入れ (国語, 数学, 英語, 社会, 理科, 保健体育, 音楽) ・校内研究テーマ「学びをつなげる授業づくり」(6年間見通した教科指導の在り方) ・互見授業の実施 ・中高での公開授業研究会	・中高教員の乗り入れ (国語, 数学, 英語, 理科, 社会, 保健体育) ・中高6年間シラバスの作成 ・中高一貫ロードマップの作成 ・英語・数学2-WEEK-TEST(中3~高2) ・土曜塾(中1~高2)の実施 ・L-タイム(言偏)(中1~高1)	・中高相互乗入れ授業の実施(英語・数学) ・中高連携シラバスの作成(英語・数学) ・つなぎ教材 ・サマーチャレンジテスト(国語, 数学, 英語)(~H22) ・チャレンジテスト(中高6年間を一つの物差しで計るテスト, 国語, 数学, 英語)(H25~) ・中高相互授業参観 ・CRTテスト(中1~中3の4月), 基礎学力判定テスト(予備登校日)を高校で分析し, 中学校へフィードバック。
総合的な学習の時間		・IS(中1~高2文系), SR(中1~高2理系), CS(中1~高3)	・ソフィアプラン(中学校) ・ソフィアプラス(ソフィアプラン及びSSH指定校としての課題研究等の取組等)(高1, 高2)	—
特別活動 (HR・生徒会活動・学校行事)		・中高合同の学校行事 (合唱コンクール, 芸術観賞会, 体育大会, 文化祭等) ・中高合同の生徒会活動	・中高合同の学校行事 (体育祭, 黎明祭(文化祭), 芸術観賞会) ・中高合同の生徒会活動	・学校行事の連携(文化祭における相互作品展示。合唱コンクールで審査員として教員が相互にいきかう。) ・生徒会交流(生徒会執行部, 図書委員)
部活動		・中高合同の部活動 ・高校の部活動へ早期入部	・中高合同の部活動 ・高校の部活動へ早期入部	・部活動の交流
部活動以外の課外活動		・海外研修(中3(3月), 高2(11月))	・海外語学研修(中3(3月)) ・サイエンス研修や生徒研究発表会への参加等のSSH指定校としての取組	・南三陸クリーンアップ作戦(震災後中止)
地域と連携した取組		・地域の町内会・商工会の七夕づくりへの参加 ・文化祭における地元商店街への参加	・サポーター講演会, 宮城未来創造計画, 黎明ボランティア, 黎明田畑, 職場体験等 ・部活動毎のボランティア ・部活動主催の大会開催, 地域の祭り・イベント等への参加	
高校のクラス編製の状況		・高1では, 内進生と外進生クラスに分け, 中学卒業時の学習内容の相違や進度差を補う。 ・高2, 高3クラスでは, 進路の希望に応じたクラス編制(混合)となる。	・内進生と外進生は基本的に別クラスで3年間学習する。ただし, 選択科目の履修の際には内進生・外進生の区分けはしていない。	
外進生への対応状況 (進度差)		・課外講習で授業の補充(内進生は復習・問題演習等)	・内進生と外進生の教育課程を一部分けて作成 ・習熟度別授業 ・2WTや土曜塾(土曜日の活用)の実施	
教員の連携状況		・中高教科会 ・H24年度中高兼務教員51名(高校38名, 中学校13名)	・中高合同教科会 ・H24年度中高兼務教員12名(高校9名, 中学校3名)	・中高教員全体会 ・中高合同教科等研究会 ・連携校長会, 教頭会 ・中高一貫教育推進協議会等 ・専門部会(基礎学力向上部会, 生徒指導部会, 進路部会, 特別活動部会) ・教員研修会 ・H24年度中高兼務教員9名(高校6名, 中学校3名)
その他			・進路シラバス	・夢実現ファイル(中高6年間を通した進路指導の実施) ・中高連携だより ・進路講演会
		・併設型中高一貫教育校教育課程共同研究事業		

※仙台二華

IS(インターナショナルスタディー):国際的な視野で「地球環境」を俯瞰し, 人文・社会科学的な手法により, 「地球環境」について探求しながら, 情報活用と英語による表現力を育む。\*

SR(サイエンティフィックリサーチ):自然科学的手法によって「地球環境」について探求しながら, 課題解決能力と論理的な思考力を育む。\*

CS(キャリア・スタディ):「地球環境」の中にある自分という意識を持って将来の生き方や在り方, 職業について考えるとともに, 具体的な進路目標を設定し, その実現に向けた見通しを持って取り組む態度を養う。\*

TM(シンキングメソッド):総合的な学習の時間及び国語科の学習活動と関連づけながら, 「地球環境」や言語についての知識を豊かにし, 論理的に思考したり他者と伝えあったりするのに必要な情報を活用する能力と表現する能力を身に付ける。

※古川黎明

ソフィアプラン:進路学習, 黎明サポーター講演会, 黎明異文化交流, 黎明ボランティア, 黎明田畑等により課題解決能力の向上, 学び方, 物の見方, まとめや発表する力の養成

L-タイム(言偏):読書指導, 新聞指導, 文書要約, スピーチ, 作文, ディベート等により読解力・表現力・コミュニケーション能力を育成

※併設型中高一貫教育校教育課程研究事業

(1)中高一貫教育校ならではの, より効果的な教育課程の研究及び指導方法の工夫・改善のための, 職員による情報交換や研修会, 授業研究等の実施 (2)中高一貫教育校生としての自覚と誇りを醸成し, 意欲を喚起するための, 生徒交流活動等の実施